

SPMシミュレータ操作ナビシステム・併用型SPMシミュレーション手法

ユーザが初心者、不慣れな方々、の場合は ユーザへの導き手 が必須です。

この導き手が、「**SPMシミュレータ操作ナビシステム**」です。

「SPMシミュレータ操作ナビシステム」は、「先端科学複雑ソルバ8本から構成されるSPMシミュレータ」に対し、シミュレーション実行指示(GO/STOP)をユーザー経由で与え、併用型SPMシミュレーションを実行します。

- 産官学SPMユーザの皆様は、自身の判断で、入口(初心者)又は入口(経験者)からお進み頂き、「SPMシミュレータ操作ナビシステム」「先端科学複雑ソルバ8本から構成されるSPMシミュレータ」を独力でご使用頂く事になります。

SPMシミュレータ操作ナビシステム、画面指示に添い問合せ下さい。
それが申込みになります。

[問合せフォーム](#)

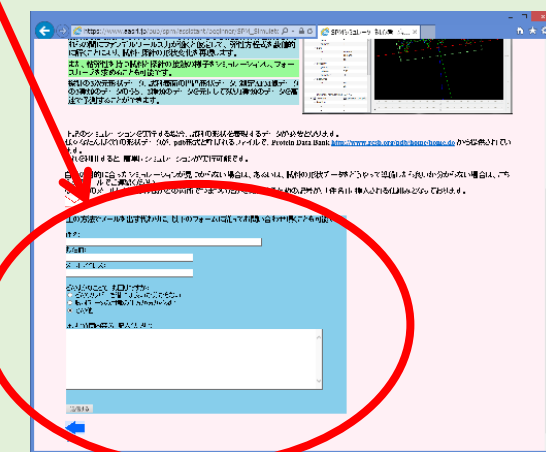
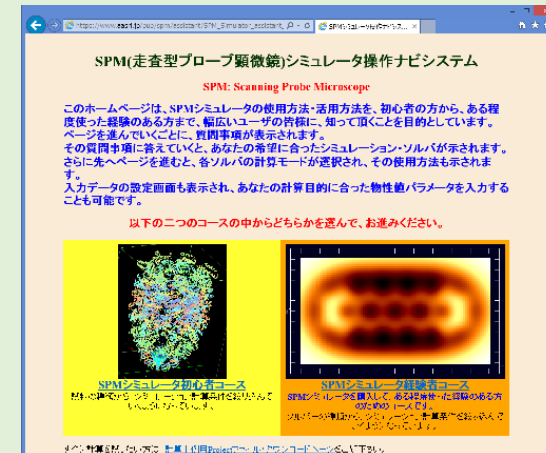
SPM計算課題共有化・購入前SPM無償供与/性能検証・使用法習得計算の機会提供・評価付き・SPMライセンス買取契約手法、をご提案させていただきます。

SPMライセンス買取契約手法、基本工程ご案内

SPMシミュレータ 購入見積書作成

SPMシミュレータ 購入前(無償供与期間による)検証計算

SPM実験装置据付現場 SPM実験担当者の活用段階



SPMシミュレータ 購入見積書作成
○SPM計算課題共有化
○「SPMシミュレータ操作ナビシステム」
を通じての見積作成
○契約条件明示化

SPMシミュレータ 購入前(無償供与期間による)
検証計算
「SPMシミュレータ操作ナビシステム」を両者間にセット
SPMシミュレータ/計算パラメータ無償供与
○SPM計算課題決定
○購入前検証計算

SPM計算課題・ユーザとAASRI間の共有化、要領

- SPMシミュレータを構成するソルバ毎の詳細計算機能
- SPMシミュレータ操作支援システム
(初心者も使用可能にさせるツール)
- SPM活用希望者とAdvanced Algorithm & Systems (AASRI) が共有すべき、SPM計算課題、
の定義

○SPM計算課題
モデリングの考え方
○「SPMシミュレータ操作ナビシステム」
を通じての活用コンサル工数
見積書作成
○契約締結

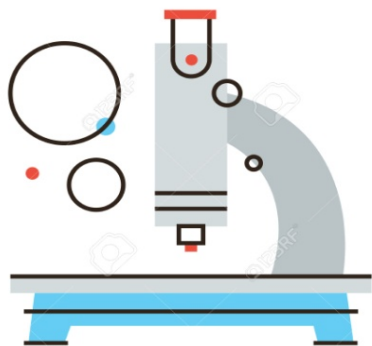
○購入前検証計算結果
共有化SPM計算課題の計算結果をユーザ・
AASRI間で確認
○評価(Yes/No)、とSPMシミュレータ納入
Noの場合は、問題点明示後、再実施
Yesの場合は、納入手続き

SPM実験装置据付現場

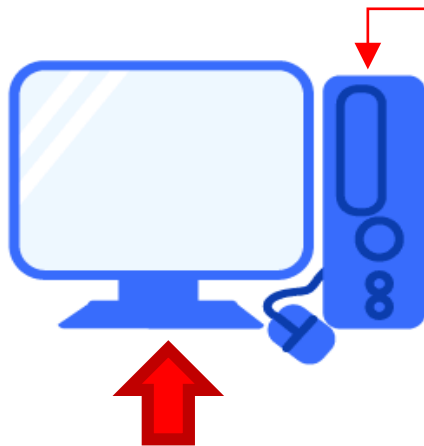
SPM実験担当者の活用段階

- SPM実験装置をお買い上げの顧客に、SPMシミュレータの実行ファイルを収めたDVD-ROMを同時提供します
- SPM実験装置ユーザーは、すぐに、お手元のWindowsパソコンにSPMシミュレータをインストールして使用できます
- ライセンスもインターネットで簡単に登録できます

- SPMシミュレータを使えば、SPM実験装置で得られた生データを、お手元のWindowsパソコン上でデジタル処理できます
- シミュレーション計算もWindowsパソコン上で簡単操作できます



SPM実験装置



Linux, GPUにも対応しています
(ただし、Linuxにはグラフィック
ユーザインターフェースが付属し
ていません)

SPM実験装置のすぐそばのPCにSPMシミュレータをインストール

SPIP等の従来のSPM実験画像処理ソフトを使われていた方は、
SPMシミュレータをその代わりに使うことも、併用することも可能です

画像処理ソフトとして、SPMシミュレータは、SPIP等の従来ソフトにはない機能を提供します
→ニューラルネットワーク学習による画像補正機能、探針形状推定機能、etc

SPMシミュレータと、SPIP等の従来ソフトを併用することも可能です
→ SPIP等の従来ソフトで実験画像処理
→ SPMシミュレータでシミュレーション計算
というように使い分けることも可能です

SPM計算課題共有化, 購入前検証計算/SPM自立的(OJT的)計算実行可能者 として仮契約

SPMシミュレーション、ナビゲーション、システム併用ユーザ自立型SPMシミュレーション手法採用

